

# 広報・市民活動報告!!



横断幕・懸垂幕を設置!!

伊予市内の各競技会場に横断幕を、市役所に懸垂幕を設置しています！国体開催まで設置して、市民のみなさんに興味を持ってもらい、少しでも多くの方に足を運んでもらいたいと思っています！見つけたらちょっと立ち止まってくださいね☆

## みきやん活動記☆

秋は、運動会・お祭りシーズン！！ということで、市内の様々なイベントに、みきやんが参加してきました☆

最近流行の「えがお体操」をしたり、会場で記念撮影をしたりと、素敵な出会いがあり、たくさんの思い出が出来て良かったね！！



## 走って、停まって、えひめ国体PR!!

現在、伊予市が保有している公用車に、写真のようなマグネットを貼って、えひめ国体をPR中！！

見かけたときは、ぜひチェックしてみてね☆



愛顔つなぐえひめ国体伊予市実行委員会

〒799-3193

愛媛県伊予市米湊820番地（伊予市総務部国体推進課）

TEL 089-982-1111 (内線 622・542) FAX 089-983-3681

ホームページ <http://www.iyo-kokutai.jp/>



いよいよ国体！えひめ国体!!

# えひめ国体 いよ通信

2015年 秋号



突撃インタビュー!!

かるお まこと  
軽尾 誠さん



炬火って？マスコットは？



## 国体豆知識

炬火ってなに？  
国体マスコットっていつから登場？

## えひめ国体開催まで いよいよ 2年足らず！

すじ  
盛り上がりつづけよ！

## わかやま国体！盛大に開催!!



## わかやま国体視察報告

バレーボール・ホッケー会場の様子  
愛媛県の成績は？

## えひめ国体PR報告!!

えひめ国体横断幕・懸垂(けんすい)幕  
みきやん活動記  
花のリレー(花いっぱい運動検証実験)

お花いっぱい！みきやんいっぱい！



スマホサイト

# 国体豆知識！

これを知れば  
君も国体通☆

国体マニア



2017年（平成29年）に愛媛県で開催される国民体育大会（通称：えひめ国体）は、1946年（昭和21年）に開催された第1回大会から数えて、実に72回目となります。

この72回の間に、大会の時期や運営方法の移り変わりなど様々な歴史があります。

今回は、その歴史を学びながら、どの大会でどのようなことが行われたか、また、それ何？って事までひも解いていきましょう！！



## 国民体育大会年表（抜粋）

- 1946年（第1回）京都を中心とした京阪神地域で開催。  
1947年（第2回）記念切手が発行される。（石川県開催）  
1948年（第3回）都道府県対抗の形が確立。参加人数は2万人を超える。（福岡県開催）  
1950年（第5回）**炬火（きよか）**が初めて点火される。（愛知県開催）

→ **PICK UP!**

- 1953年（第8回）四国4県で開催。（残念ながら伊予市で開催された競技は無し）  
1957年（第12回）**炬火リレー**が行われ、地元住民の国体参加の意識が高まる。（静岡県開催）  
1967年（第22回）国体史上初の選手村を開設（埼玉県開催）  
1975年（第30回）成年、少年など年齢別競技の採用（三重県開催）  
1977年（第32回）冬・夏・秋季の同一県で開催され、国体史上初の完全国体（青森県開催）  
1983年（第38回）マスコットが初めて登場（群馬県開催）

→ **PICK UP!**

## 炬火って何？

オリンピックの聖火に当たるもので、国民体育大会・障害者スポーツ大会の期間中、選手を見守るシンボルです。

また、国体開催までの期間に、両大会の開催を盛り上げるため、各市町で採火（火起こし）や炬火リレーなど様々なイベントを実施しています。

えひめ国体・えひめ大会のときも素晴らしい火を灯しましょう。



総合開会式での点火の様子（2013東京国体）

## どんなマスコットがいるの？

国体にマスコットキャラクターはつきものです☆実際にどんなマスコットがいるのか見てみよう！！



ぐんまちゃん（初代）

1983年（第38回）群馬県

国体マスコットとして初めて登場！  
2014年ゆるキャラグランプリのぐんまちゃんとはちょっと違うね☆

がんばくん（右）らんぱちゃん（左）  
2014年（第69回）長崎県  
2体のマスコットが、県内各地を大いに盛り上げてくれました！！



わんこきょうだい  
こくっち、とふっち、そばっち、おもっち、うにっち  
2018年（第71回）岩手県  
5体のマスコットは、存在感絶大！！  
会場を沸かせます☆

今年の9月26日（土）～10月6日（火）で開催された第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」。全国から集まった選手が、和歌山県全土で熱い戦いを繰り広げた11日間となりました！

愛媛県勢は、天皇杯（男女総合）13位、皇后杯（女子総合）10位という好成績で大会を終えました！

今回は、視察員として参加した我々が、会場の様子などいくつか写真と合わせて紹介します！！



## 歓迎装飾・イベント



会場周辺には歓迎のプランター



ホッケー競技開会式セレモニー



## 競技会場 !!



白熱した試合展開！！



会場入口案内！



手作り応援のぼり  
(バレーボール会場)



歓迎アーチでお出迎え☆  
(ホッケー会場)



試合前の様子  
(ホッケー成年女子)



地元和歌山の応援団！！

## 突撃!! インタビュー！

ホッケー愛媛県代表選手を直撃！



かるお まこと  
軽尾 誠さん

立命館大学、表示灯（現名古屋フラーテル）ホッケーチームに所属。元ホッケー日本代表として、国内だけでなく、ワールドカップやオリンピック予選など様々な大会で活躍。現在は、選手として、愛媛ホッケークラブに所属しながら、またスポーツ専門員として、えひめ国体に向けた選手のレベルアップのために、県内の高等学校ホッケー部の指導にも尽力されている。

## 貪欲に!! 燃え続けること!!

○ホッケーを始めたきっかけはなんですか？

地元で行われた京都国体がきっかけです。授業でやったり、部活ができたりで、まだ、野球やサッカーが流行る前で、単純におもしろいなと思ったのが始まりです。

○えひめ国体にかける想いを教えてください。

愛媛出身ではない私と愛媛をつないでくれたのは国体です。2年という期間を頭に入れて、準備をしたいです。

また、自分自身選手として、まだまだ改善の余地があると思っています。高校、大学と1番になれてないことで、今もホッケーを続けることができています。完全燃焼しない、燃え続ける限り、がんばりたいと思います。

○軽尾さんにとってホッケーとは？

何よりも楽しく、大人になってもとことん追求できるもの。楽しくないと続けることはできません。

子どもたちにもぜひホッケーをしてほしいですが、自分にあったスポーツをして、常に探究心、常に貪欲に燃え尽きないように続けてほしいです！

# わかやま国体！ 盛大に開催！！

みんな応援ありがとう！



わかやま国体マスコット  
「きいちゃん」